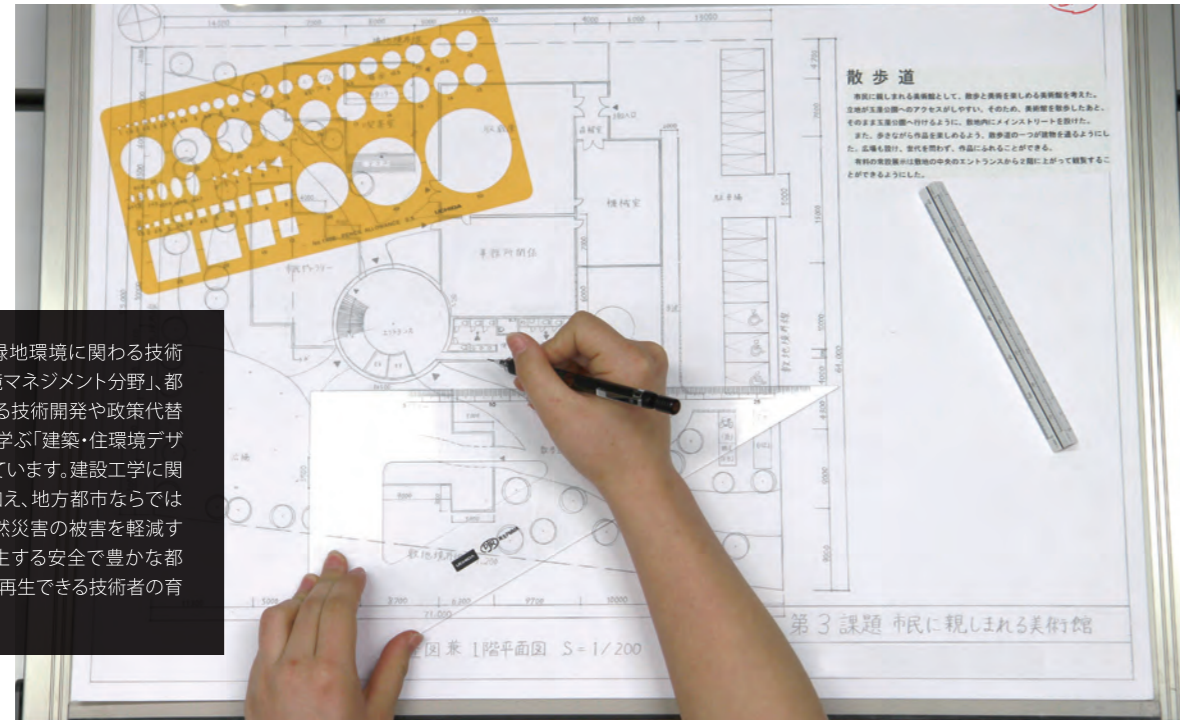


01. Safety Systems Construction Engineering

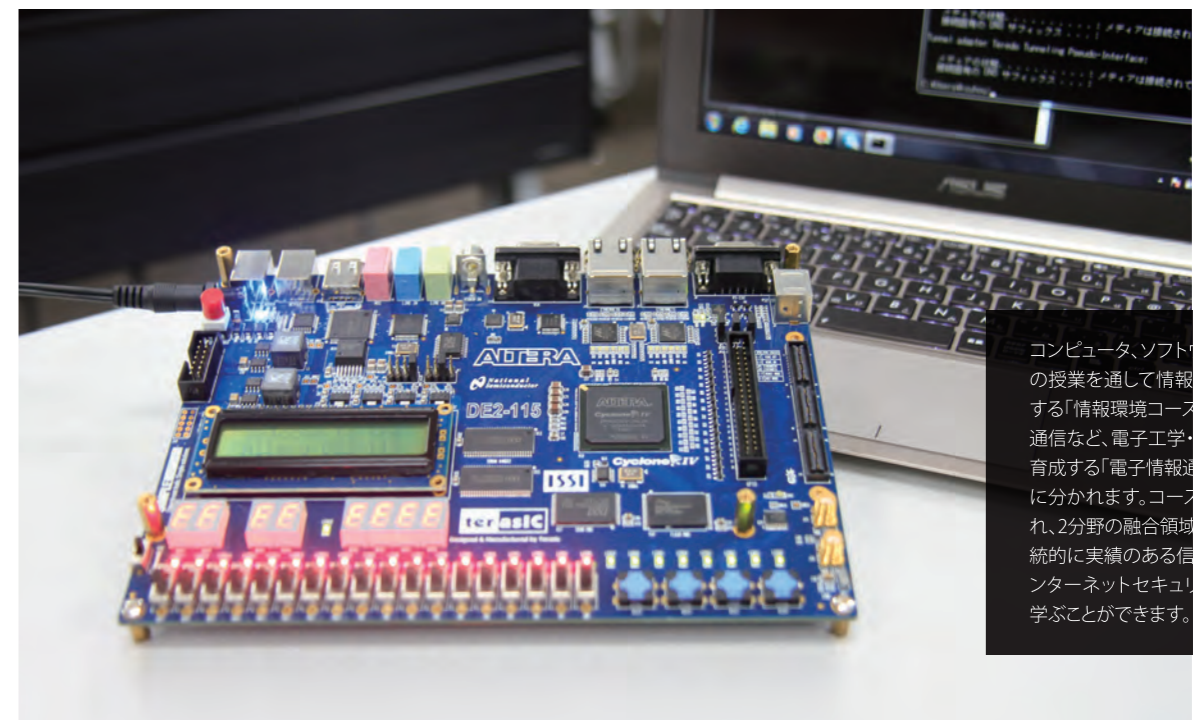
安全システム建設工学科



地盤環境、水環境、緑地環境に関わる技術を深く学ぶ「自然環境マネジメント分野」、都市・地域環境に関わる技術開発や政策代替案の提言まで幅広く学ぶ「建築・住環境デザイン分野」に分かれています。建設工学に関する基礎的技術に加え、地方都市ならではの環境を生かし、自然災害の被害を軽減する技術や、自然と共生する安全で豊かな都市/田園社会を創出・再生できる技術者の育成を目指しています。

02. Electronics and Information Engineering

電子・情報工学科



コンピュータ、ソフトウェア、プログラミング等の授業を通して情報処理に強い人材を育成する「情報環境コース」と、電子回路、光応用、通信など、電子工学・通信工学に強い人材を育成する「電子情報通信コース」に2年生の秋に分かれます。コースを超えた授業も取り入れ、2分野の融合領域にも対応しています。伝統的に実績のある信頼性工学、感性工学、インターネットセキュリティなど幅広い分野を学ぶことができます。

03. Intelligent Mechanical Systems Engineering

知能機械システム工学科



機械工学の基礎を身に付けながら2分野に分かれて学びます。「人間支援ロボティクス分野」では生活・医療・福祉・交通等における安心安全で快適な環境を提供するための人間支援技術や、深海などで活躍するロボットの開発を進めています。「バイオメディカルエンジニアリング分野」では、バイオ・医療分野における計測および制御技術を提供するために、材料開発、半導体微細プロセス技術など高度なものづくり技術の研究開発を進めています。

04. Advanced Materials Science

材料創造工学科



材料創造工学科では、これまで別々に探求されてきた個々の学問～光・電子材料科学(電気系・光学系)、機械材料科学(機械系・材料系)、環境材料化学(化学系・生物系)など～を有機的に統合した新しい教育の実践を行い、多様化する社会のニーズに応えています。環境、資源、エネルギー問題を総合的に判断し、創造的な材料開発・研究を積極的に推進できる高度な次世代の科学技術者を育成します。先端的なマテリアル科学を深く学べるのが魅力です。